

7 薬学第 20 号
令和 7 年 7 月 15 日

各関係機関長 様

公立大学法人 名古屋市立大学 大学院薬学研究科長
服部 光治（公印省略）

医療系薬学関連分野教授の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究科では教授を公募することになりました。つきましては、貴機関(学部、大学院、研究機関)および関係方面に適任な候補者がおられましたら、下記の要領でご応募頂きたく、周知方お願い申し上げます。

敬具

記

所 属 : 生体分子薬学講座（研究室の名称は着任後に決定可）

職 名 : 教授

専門分野 : 医療系薬学関連分野(薬物動態学、薬物代謝学、臨床薬理学、等)を基盤として、生命現象・疾患・創薬に関する研究を行う研究者を求めます。

担当科目 : 学部における、薬剤学、医療薬学、臨床薬学実務実習事前学習、生命科学関連科目等をご担当頂きます。具体的な担当科目や内容は、着任決定後に、専門性を充分考慮しつつ現員教員等と調整いたします。これらに加え、大学院における基礎科目、特論科目、および、全学教養教育科目などの一部もご担当いただきます。

応募資格 : 博士の学位と、一定の研究業績を有すること。薬剤師または医師の資格を有することが望ましいが、必須ではありません。

着任時期 : 令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

提出書類 : 以下の(1)～(6)の電子ファイル(パスワードを付けること)を下記メールアドレス宛に提出してください。パスワードは別メールで送ってください。なお、電子ファイルの容量が 10 MB を超える場合には受信できないため、電子ファイルを圧縮するか、複数のメールに分割して送信してください。

* メールタイトルに、「名古屋市立大学大学院薬学研究科医療系薬学関連分野教授応募」と記載してください。

* ファイルを受信したら、返信します。1週間程度経っても返信がない場合は、必ず電話等で確認してください。

* 指定様式は薬学研究科ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/> からダウンロード可。

(1) 履歴書(指定様式 01)

(2) 業績目録(指定様式 02)

(3) 業績集計表(指定様式 03)

(4) 今後の抱負(様式任意、2,000 字程度): ①教育・人材育成、②研究、③社会および名古屋市立大学への貢献、については必ず記載してください。御自身のアピールポイントがあればそれも記載してください。

(5) 推薦状、または、当方から応募者に関するコメントを求め得る方の連絡先: いずれかを少なくとも1名分お願いします。複数でも構いません。推薦状は、以下「書類提出先」にメール添付また

は郵送にてお送りいただくよう、推薦者に応募者が依頼してください。

(6) 論文別刷:代表的な論文(5報)のPDF

応募締切 :令和7年10月9日(木)午後5時

選考方法 :書類選考後、面談・プレゼンテーションをお願いする場合があります。名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、業績と能力が同等なら女性を積極的に採用します。

書類提出先: 電子ファイル提出先:jimusu@phar.nagoya-cu.ac.jp

郵送提出先(推薦状のみ) 〒467-8603 愛知県名古屋市瑞穂区田辺通 3-1

名古屋市立大学薬学部事務室

電話(事務室) 052-836-3402 FAX 052-834-9309

ホームページ <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>

その他

- ・名古屋市立大学は公立大学法人であり、薬学研究科の全ての教授には当初7年の任期制(審査を経て再任可・再任後は任期なし)が導入されています。
- ・本学の教育体制や着任後の研究環境、雇用条件、応募条件等について質問等がございましたら、上記までメールにてお尋ねください。
- ・提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。選考終了後は、適切に消去します。